警　防

局長査閲訓練

事　業　概　要

火災などの災害をはじめ、年々激甚化する豪雨災害などから住民の生命や財産を保護するとともに、被害の軽減を図り、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

また、住民ニーズの多様化や消防を取り巻く環境の変化に対応するため、山岳救助隊、水難救助隊、高度救助隊、特別高度救助隊などの専門部隊をはじめ、水上オートバイや災害用ドローンを配備し災害対応力の向上を図るとともに、消防ヘリコプター「カワセミ」の高速性と機動性を最大限に活かして、南アルプスまでの広大な地域を網羅し、ヘリコプターテレビ伝送システムを活用した迅速な被害状況の把握や上空からの効果的な救助活動などを行っています。

署別消防活動状況

			総数			葵			駿河			千代田		
			件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員
火災		その他・特命出動	19	113	343	2	13	47		9	26		4	11
		第１出動	164	1,008	3,254	22	189	640	34	186	582	23	167	510
		第２出動	16	219	747	5	59	218	3	51	165	3	55	184
		第３出動												
		第４出動												
		上記のうち林野火災	2	23	62	1	9	27		2	4		3	6
その他		誤報、号外等	50	331	1,101	8	85	294	13	69	232	9	71	231
救助		救助出動	347	1,425	4,733	45	237	811	67	250	862	60	280	904
その他災害	偵察	自動火災報知機鳴動	578	698	2,414	149	184	655	149	169	609	65	71	253
		怪煙（炎）	54	134	438	2	7	27	14	33	108	8	25	84
		その他	34	68	238	3	6	22	9	19	67	5	9	32
	警戒	ガス漏れ	12	72	252	1	13	53	3	17	58	5	26	84
		危険物等	66	295	1,004	7	36	121	17	67	240	9	52	168
		その他	2	26	79		4	11		8	23	1	3	10
	PA連携		3,331	3,364	11,901	652	635	2,290	715	725	2,635	440	457	1,612
	危険排除		647	1,301	4,288	82	193	660	126	287	989	85	176	598
	風水害		80	118	386	7	19	58	10	20	77	11	19	53
	捜索		9	30	94							3	14	48
演習・訓練等	火災調査		280	280	965	45	45	160	49	49	173	40	40	135
	演習訓練		3,515	3,515	12,966	671	671	2,526	636	636	2,202	547	547	1,900
	広報・訓練指導		721	721	2,532	102	102	366	79	79	300	136	136	477
	警防調査		1,136	1,136	3,706	158	158	561	77	77	270	196	196	648
	特別警戒		17	17	61	3	3	12	6	6	21	3	3	11
	予防査察		711	711	2,317	60	60	216	112	112	375	78	78	252
	その他		6,287	6,287	21,014	995	995	3,451	1,169	1,169	4,082	1,344	1,344	4,480

（令和４年１月１日～令和４年12月31日）

清水			港北			日本平			島田			吉田			牧之原		
管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員
	4	10	3	13	37				3	27	84	8	32	95	3	11	33
19	137	459	16	81	253	11	46	182	23	117	365	11	64	194	5	21	69
	15	55		3	12	1	3	11	3	21	62	1	9	30		3	10
	3	8	1	6	17												
8	43	154	2	13	37	1	13	43	3	14	44	4	17	47	2	6	19
32	162	580	37	161	525	15	30	106	54	177	572	21	91	263	16	37	110
66	74	277	25	29	86	24	26	101	43	51	156	42	78	222	15	16	55
7	12	43	9	25	78				8	19	62	3	9	24	3	4	12
8	16	57	3	7	25	3	4	13	3	7	22						
2	10	38	1	4	12		2	7									
4	28	107	2	7	22	7	22	82	12	45	146	2	22	66	6	16	52
	5	16				1	6	19									
434	397	1,494	264	297	997	218	229	844	347	357	1,157	146	145	461	115	122	411
75	180	625	43	97	298	18	22	82	132	196	607	52	106	295	34	44	134
21	10	34	6	13	44	2	6	25	14	20	57	4	5	16	5	6	22
1	3	10	2	5	15	1			2	8	21						
23	23	79	6	6	20	28	28	108	33	33	105	48	48	137	8	8	48
461	461	1,772	471	471	1,681	373	373	1,452	226	226	641	14	14	49	116	116	743
26	26	95	61	61	204	73	73	277	88	88	271	83	83	278	73	73	264
90	90	307	127	127	393	104	104	381	194	194	556	153	153	452	37	37	138
1	1	4							1	1	3	3	3	10			
71	71	280	42	42	170	63	63	236	170	170	394	83	83	278	32	32	116
682	682	2,566	506	506	1,640	309	309	1,128	815	815	2,230	364	364	1,091	103	103	346

山　岳　救　助　隊

静岡市消防局山岳救助隊は、安全登山の一翼を担うべく、南アルプスや安倍奥等での捜索・救助活動のほか、各種訓練等積極的な活動を行っています。

山岳救助隊員の配置状況

（令和５年４月１日現在）

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
千代田消防署 しずはた出張所 （山岳救助隊）	第1部	2	2	3		3	10
	第2部	2	2	3		3	10
計		4	4	6		6	20

山岳救助活動状況

（令和４年度）

	発生月	区分	内　容	場所	救助者等	出動隊員数	山岳救助隊員数（内数）
1	4月	救助	登山中に自力歩行不可となったもの。	静岡市葵区北沼上地内 山中	1人	31人	4人
2	5月	救助	登山者が約５ｍ滑落し膝を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 山中	1人	17人	
3	6月	救助	１人で登山中、ルートを間違え遭難したもの。	静岡市清水区大平地内 山中	1人	30人	7人
4	7月	救助	下山中、登山道上にて自己転倒し、自力下山できなくなったもの。	静岡市葵区田代地内 南アルプス山域	1人	8人	5人
5	7月	救助	登山中に道に迷ったもの。	静岡市葵区油山地内 山中	1人	11人	4人
6	7月	救助	山小屋にて宿泊中に体調を崩し、発熱したもの。	静岡市葵区田代地内 南アルプス荒川小屋内	1人	17人	9人
7	7月	救助	体調不良により、自力で下山できなくなったもの。	静岡市葵区田代地内 熊の平小屋	1人	5人	
8	7月	救助	登山中に転倒し、登山道から約20ｍ滑落したもの。	静岡市葵区田代地内 赤石小屋から富士見平付近	1人	9人	6人
9	8月	救助	登山中に滑って右足関節を受傷したもの。	静岡市葵区田代地内 聖平小屋	1人	17人	5人
10	9月	救助	登山道を下山中、木の根につまずき転倒し頭部を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 山中	1人	9人	4人
11	10月	救助	登山中に右足首を捻挫し動けなくなったもの。	静岡市葵区梅ヶ島地内 山中	1人	21人	6人
12	10月	救助	山中の林道でバイクが自己転倒したもの。	静岡市葵区平山地内 山中	1人	24人	4人
13	11月	救助	作業中に足を滑らせ２ｍ下の河川内に転落し、後頭部を打撲したもの。	静岡市葵区栃沢地内 山中	1人	25人	4人
14	11月	救助	下山中に道に迷ったもの。	静岡市葵区田代地内 道路脇斜面		17人	3人
15	12月	救助	山間地での整備作業中に誤って斜面を約30ｍ滑落したもの。	静岡市葵区井川地内 リバウェル井川南側山中	1人	26人	5人
16	12月	救助	登山中に足を踏み外し左足首を受傷したもの。	静岡市駿河区小坂地内 朝鮮岩	1人	19人	
17	2月	救助	登山道を下山中に誤って約10ｍ滑落したもの。	静岡市清水区大内地内 霊山寺登山道	1人	22人	

水　難　救　助　隊

静岡市消防局水難救助隊は、海、河川、湖など水辺での事故や災害に対応すべく、春夏秋冬を問わず年間を通して潜水訓練・救助訓練のほか地上消防隊との連携訓練等、各種水難訓練を積極的に実施しています。

水難救助隊員の配置状況

（令和５年４月１日現在）

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署 用宗出張所 （水難救助隊）	第1部	1	1	3		1	6
	第2部	1	1	3		1	6
日本平消防署 （水難救助隊）	第1部	1	2	4			7
	第2部	1	2	4			7
計		4	6	14		2	26

水難救助活動状況

（令和４年度）

	発生月	区分	内　容	場所	救助者等	出動隊員数	水難救助隊員数（内数）
1	4月	救助	安倍川中州に１名が倒れていたもの。	静岡市葵区山崎二丁目地先 安倍川中州		23人	4人
2	4月	救助	消防・海保・警察が検索を実施するも発見に至らず、活動終了したもの。	牧之原市須々木地先 海岸		18人	
3	5月	救助	川遊び中に岩場の深みにはまったもの。	島田市川根町家山地先 家山川	1人	23人	
4	5月	救助	軽自動車の運転操作を誤り、海に転落したもの。	静岡市清水区興津清見寺町地先 興津４号岸壁	1人	27人	4人
5	6月	救助	井川湖に人が浮いているのを発見したもの。	静岡市葵区田代地内 滝見橋付近		22人	3人
6	6月	救助	サーファーが沖合へ流されたもの。	牧之原市相良地内 相良港沖合		11人	
7	7月	救助	遊泳中、行方不明となったもの。	牧之原市静波地先 静波海水浴場		16人	
8	7月	救助	藁科川で遊泳中、１名が溺れたもの。	静岡市葵区富沢地内 藁科川		23人	4人
9	8月	救助	１名が西島橋から浜川に飛び込んだもの。	静岡市駿河区西島地先 浜川内	1人	21人	3人
10	8月	救助	２名が海に流されたもの。	静岡市清水区折戸三丁目地先 海岸		19人	3人
11	8月	救助	河川の中州でキャンプ中、河川の増水に伴い数名が中州に取り残されたもの。	島田市川根町笹間下地内 笹間川河川内	8人	18人	
12	8月	救助	釣り人が帰ってこないとのことにより捜索活動をしたもの。	静岡市葵区落合地内 西河内川河川敷		17人	4人
13	8月	救助	１名が海に入水したもの。	静岡市清水区三保地内 三保飛行場前海岸		24人	3人
14	8月	救助	沖合50m付近の消波ブロックに１名が流されたもの。	牧之原市須々木地先 海岸		18人	
15	8月	救助	河川内に行方不明者を発見したもの。	島田市川根町笹間下地内 日向上橋付近笹間川河川内	1人	10人	
16	8月	救助	丸子川内に仰向けで倒れている人を発見したもの。	静岡市駿河区丸子七丁目地内 丸子川	1人	17人	
17	8月	救助	安倍中河内川の中州に要救助者２名が取り残されたもの。	静岡市葵区中沢地内 安部中河内川	2人	28人	8人
18	8月	救助	川下りをしていた１名が、大井川左岸より脱出できなくなったもの。	榛原郡川根本町久野脇地先 大井川	1人	19人	
19	8月	救助	約10m下の海面に落下したもの。	静岡市清水区由比今宿地先 由比漁港堤防	1人	20人	3人
20	8月	救助	河川内に人が落ちたもの。	静岡市葵区平山地先 河川		41人	
21	9月	救助	沖合100m付近の流木を人と見間違えたもの。	静岡市駿河区根古屋地先 駿河湾沖		17人	3人
22	9月	救助	足久保川の中州に大破した車両を発見したもの。	静岡市葵区足久保奥組地先 足久保川		20人	3人
23	9月	救助	安倍川沖１ｋｍ付近の海上の流木をカヌーと見間違えたもの。	静岡市駿河区中島地先 沖合		28人	4人
24	10月	救助	ウィンドサーフィン中に強風で流されたもの。	静岡市清水区三保地先 海上		22人	4人
25	10月	救助	高さ約４ｍの岸壁からテトラポッド間の砂地へ誤って転落し、動けなくなったもの。	静岡市清水区由比町屋原 由比漁港地先　岸壁	1人	20人	3人
26	10月	救助	安倍川内に人が流されたもの。	静岡市葵区桜町二丁目地先 安倍川内		21人	3人
27	10月	救助	巴川に人が流されたもの。	静岡市駿河区弥生町地内 巴川	1人	23人	4人
28	11月	救助	釣り人が誤って海に転落したもの。	静岡市清水区清開一丁目地内 岸壁	1人	22人	3人
29	11月	救助	２名で釣りをしていたところ、１名が誤って海に転落したもの。	静岡市駿河区用宗二丁目地先 白灯台堤	1人	21人	3人
30	11月	救助	海に人が浮かんでいると見間違えたもの。	静岡市清水区三保地先 三保真崎海岸		22人	4人
31	12月	救助	用水路内に水没している人を発見したもの。	榛原郡吉田町住吉地先 用水路	1人	12人	
32	1月	救助	安倍川左岸河口付近に人が浮いていたもの。	静岡市駿河区中島地内 安倍川左岸河口	1人	21人	
33	2月	救助	外堀内水面に１名が浮いていたもの。	静岡市葵区城内町地先 外堀内		22人	
34	2月	救助	沖合に人のようなものが浮かんでいると見間違えたもの。	静岡市駿河区広野海岸通 沖合		28人	

特別高度救助隊
愛称：静岡・スーパー・レスキュー「SSR」

複雑多様化する特殊災害や東海地震等の大規模災害に対する救助体制の充実強化を図るため、創設された救助専門部隊です。専門的かつ高度な知識と技術を有する隊員で編成し、更に高度救助資機材（二酸化炭素探査装置、画像探索機、地中音響探知機、地震警報器、電磁波探査装置、水中探査装置）を装備し、管轄内の災害だけでなく広域的な緊急消防援助隊として応援出動する部隊です。近年では、平成23年３月の東日本大震災、平成25年10月の台風26号による東京都大島町の土砂災害、平成26年９月の御嶽山噴火災害への活動実績があります。また、令和３年７月に発生した熱海市伊豆山土石流災害に、静岡県消防相互応援協定に基づき派遣されています。

特別高度救助隊員の配置状況

（令和５年４月１日現在）

所　属	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署	第1部	2	2	4			8
	第2部	2	2	4			8
計		4	4	8			16

特別高度救助隊活動状況

（令和４年度）

	発生月	区分	内　容	場所	特殊車両
1	４月	警戒	共同住宅１階から異臭が発生したもの。	静岡市葵区北安東	第１特殊災害対応車
2	４月	火災	新日本坂トンネル内における車両火災。	静岡市駿河区石部	救助支援隊
3	７月	警戒	屋内タンクから塩酸が漏洩したもの。	静岡市清水区宮加三	第１特殊災害対応車
4	９月	救助	海岸に１名が倒れていたもの。	静岡市駿河区石部	第２特殊災害対応車
5	９月	救助	安倍川沖１ｋｍ付近の海上の流木をカヌーと見間違えたもの。	静岡市駿河区中島	第２特殊災害対応車
6	11月	火災	松ヶ瀬トンネル内における車両火災。	島田市身成	救助支援隊
7	12月	火災	粟ヶ岳トンネル内における車両火災。	新東名高速道路上	救助支援隊
8	12月	火災	危険物施設における建物火災。	吉田町川尻	第１特殊災害対応車
9	１月	救助	安倍川左岸河口付近に人が浮いていたもの。	静岡市駿河区中島	第２特殊災害対応車
10	１月	火災	和田島トンネル内における車両火災。	新東名高速道路上	救助支援隊
11	１月	火災	粟ヶ岳トンネル内における車両火災。	新東名高速道路上	救助支援隊
12	２月	救助	沖合に人のようなものが浮かんでいると見間違えたもの。	静岡市駿河区広野	第２特殊災害対応車
13	２月	救助応援	建設現場における酸欠事故。	御前崎市港	第１特殊災害対応車
14	３月	警戒	屋外において異臭が発生したもの。	静岡市駿河区向手越	第１特殊災害対応車

特別高度救助隊訓練状況

（令和４年度）

	月日	区分	内容	場所
1	5月9～18日	訓練	操縦技術効果確認訓練	駿河消防署
2	6月1～30日	訓練	暑熱順化訓練	駿河消防署
3	7月6日	訓練	水難救助訓練（海上）	用宗海岸
4	7月1～31日	訓練	ＮＢＣ災害即応部隊強化訓練	駿河消防署
5	7月17～22日	訓練	廃車解体訓練	駿河消防署
6	8月1日～10日	訓練	水難救助訓練（河川）	安倍川左岸
7	10月31日	訓練	消防団との合同訓練（林野火災訓練）	日本平動物園第４駐車場
8	11月1日	訓練	国道150号　新日本坂トンネル内防災訓練（警察、志太消防合同）	新日本坂トンネル
9	11月1、2日	訓練	高度救助研修	駿河消防署
10	11月29、30日	訓練	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練	埼玉県
11	12月12日	訓練	局長査閲訓練	駿河消防署
12	12月27日	訓練	署長監査訓練	駿河消防署
13	1月23日	訓練	久能山東照宮消防訓練	久能山東照宮
14	2月2日	訓練	大井川鉄道地震対応訓練	島田市

国際消防救助隊

国際緊急援助隊の派遣に関する法律に基づき、海外の地域において大規模な災害が発生し、被災国の要請を受け消防庁長官の出動決定がなされた場合に、海外へ派遣出動する体制を確保しています。

登録隊員配置状況

（令和５年４月１日現在）

所　属	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
葵消防署						
駿河消防署		1	3	2		6
千代田消防署				1		1
清水消防署			2	1		3
港北消防署						
島田消防署						
吉田消防署						
牧之原消防署		1				1
計		2	5	4		11

訓練等活動実績

（令和４年度）

月　日	活　動　内　容	場　所	派遣人員
6月29、30日 10月19、20日 12月22、23日 2月27、28日	第1回～第4回東海地区国際消防救助隊連携訓練	名古屋市消防局　消防学校防災訓練場	計13名
8月31日、9月1日	令和4年度国際緊急援助隊救助チーム補完訓練	警視庁・東日本災害警備訓練施設	1
11月8～12日	国際緊急援助隊救助チームＩＮＳＡＲＡＧによる外部評価（ＩＥＲ）受検	兵庫県立三木総合防災公園　ほか	1
12月6～8日	令和4年度国際消防救助隊連携訓練（相模原市会場）	神奈川県消防学校	1
1月25～27日	令和4年度国際消防救助隊連携訓練（熊本会場）	熊本市益城西原消防署	1

消　防　航　空　隊

令和４年台風 15 号において、孤立集落から救出活動中の消防ヘリコプター「カワセミ」

航空消防業務体制

静岡市は、ユネスコエコパークにも登録されている 3,000m 級の山々が連なる南アルプスから駿河湾までの広大な市域を有しており、ヘリコプターの高速性及び機動性を活かし、山林火災における空中消火、山岳遭難者の捜索や救助、遠距離救急搬送、海や河川等における水難事故に効果的に対応しています。その他にも、ヘリコプターテレビ電送システム等を活用し、災害初期からの情報収集の強化が図られ、社会情勢の変化とともに複雑多様化、大規模化する各種災害に迅速に対応しています。

また、相互応援協定及び緊急消防援助隊により、近隣市町をはじめ全国規模の災害応援にも対応しています。

隊員配置状況

（令和５年４月１日現在）

所属＼階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	合　計
警防課 航空隊	３人	６人	３人	12人
	航空隊長　1 航空副隊長　1 （整備士） 操縦士　1	航空隊員　2 操 縦 士　3 整 備 士　1	航空隊員　2 整 備 士　1	航空隊長　1 航空副隊長　1 航空隊員　4 操 縦 士　4 整 備 士　2

消防ヘリコプターの諸元及び主要装備

性　能　・　諸　元		主　要　装　備	
型　　式	ベル式412EP型	ホイスト装置	吊り下げ能力　272kg ケーブル長　76m
愛　　称	カワセミ		
登 録 番 号	JA119P	ラペリング装置	4名同時降下可能
エンジン型式	PT6T－3D型 （軸出力900馬力×2）	消火タンク	1,420ℓ（自給可能式）
		消火バケット	1,000ℓ（容量調整機能付）
全長（主回転翼含む）	17.1m	カーゴスリング装置	2,041kg
全幅（主回転翼含む）	14.0m	担架装置	3台搭載可能
全　　高	4.6m	ストレッチャー装置	1台搭載可能
座　席　数	15座席	機外拡声装置	700W
全 備 重 量	5,398kg	サーチライト	3,000万カンデラ
最大巡航速度	226km/h	可視・赤外線カメラ	
最大航続距離	656km	全方位カメラ	
最大航続時間	3時間50分	ヘリコプターテレビ電送システム	
最大運用高度	6,096m	ヘリコプター動態管理システム	
燃料タンク	1,251ℓ	衛星電話	

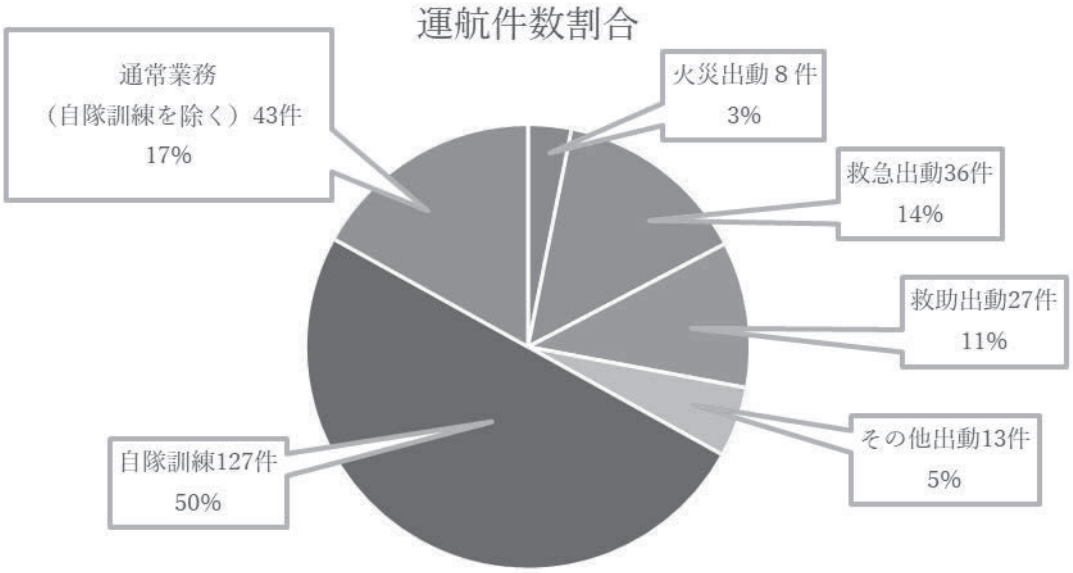
消防航空隊活動状況

（令和４年１月１日～令和４年 12 月 31 日）

区分	項目		運航件数（件）		運航時間（時間）	救助・搬送人員（人）
災害出動	火災出動		8	静岡市 7 島田市 1 牧之原市 吉田町 川根本町	6:07	
	救急出動		36	静岡市 32 島田市 2 牧之原市 吉田町 川根本町 2	14:20	40
	救助出動		27	静岡市 25 島田市 2 牧之原市 吉田町 川根本町	19:28	56
	その他	管内	1	静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町 1	0:40	
	応援出動（管外）	火災出動	1	浜松市 1	0:46	
		救急出動	4	伊豆市 3 南伊豆町 1	1:14	5
		救助出動	7	湖西市 1 伊豆市 3 南伊豆町 2 掛川市 1	5:21	6
		その他				
災害出動合計			84		47:56	107
通常業務	応援業務	訓練	2		1:25	
		その他				
	運航管理業務	自隊訓練	127		161:25	
		試験・検査	7		4:15	
		その他	1		0:40	
	消防業務	調査・撮影	8		8:45	
		訓練	16		14:57	
		その他	1		0:30	
	行政運航		8		9:50	
通常業務合計			170		201:47	
総　計			254		249:43	107

※　火災出動：火災現場における消火活動、情報収集活動等
　　救急出動：傷病者、医師及び医薬品等の救急搬送
　　救助出動：人命救助を目的とした救助活動、捜索活動
　　そ の 他：上記災害出動以外の出動及び応援出動
　　応援出動：緊急消防援助隊または応援協定等により管外へ出動した件数

※　運航件数については、救助出動において要救助者を救助しヘリコプター内へ収容した後、医療機関等へ搬送することにより、１つの事案に対し救助出動と救急出動の２つの災害出動が計上される。



年別災害出動件数

（件）

災害種別	火災出動		救急出動		救助出動		その他出動（うち応援出動）		合計
平成 30 年	3		9		8		8（7）		28
令和元年	6		15		15		13(10)		49
令和２年	9		9		11		20(18)		49
令和３年	8		17		14		1（0）		40
令和４年	8	静 岡 市 7	36	静 岡 市 32	27	静 岡 市 25	13 (12)	静 岡 市	84
		島 田 市 1		島 田 市 2		島 田 市 2		島 田 市	
		牧之原市		牧之原市		牧之原市		牧之原市	
		吉 田 町		吉 田 町		吉 田 町		吉 田 町	
		川根本町		川根本町 2		川根本町		川根本町１	

※　応援出動は、静岡県消防防災航空隊が運航不能時に静岡県航空消防相互応援協定により管轄区域外へ出動した件数です。

整備関係業務

ヘリコプターの安全運航の維持に万全を期するため、日常点検、定時点検等の点検整備を行っており、また、航空局発行の耐空性改善通報（TCD）による検査、整備、改造等の指示に従い、特別整備等も実施しています。

令和４年度中の長期点検整備実績

内　容	期　間	日　数
６か月点検	令和４年６月 29 日 ～令和４年７月 12 日	14 日
年次点検（耐空検査）	令和５年１月 10 日～令和５年３月 31 日	81 日
合　計		95 日

管内離着陸場等

（令和５年４月１日現在）

		場外離着陸場	緊急離着陸場	レスキューポイント
静岡市	葵区	14	44	60
	駿河区	1	9	13
	清水区	3	26	16
島田市		1	20	36
牧之原市		1	21	18
吉田町		1	4	20
川根本町		2	23	13
合計		23	147	176

※　場外離着陸場

飛行場以外の臨時のヘリコプター離着陸場で、必要な空域と周囲の安全が確保されると認められる場合に、運航者の事前の申請に基づき国土交通大臣が許可する場所。

※　緊急離着陸場

航空法第 81 条の２（捜索又は救助のための特例）が適用され、災害活動等、緊急時のみに離着陸できる場所。

※　レスキューポイント

場外離着陸場及び緊急離着陸場のない中山間地等において、ホバリングによる救助、人員搬送、物資搬送等を目的とした緊急救助用スペース。

静岡市及び２市２町の消防水利状況

（令和５年４月１日現在）

			静岡市	島田市	牧之原市	吉田町	川根本町
消火栓	総数		12,216	1,117	799	518	
	公設		12,060	1,117	799	518	
	私設		156				
防火用水槽（40㎥以上）※飲用水兼用耐震性貯水槽を含む	総数		1,510	385	352	23	236
	公設	耐震性	833	261	179	16	138
		非耐震性	504	116	168	3	98
	私設	耐震性	34	5	3	1	
		非耐震性	139	3	2	3	
防火用井戸	総数		857		2	39	
	公設	耐震性	335				
		非耐震性	496		2	39	
	私設	耐震性					
		非耐震性	26				
プール	総数		246	34	17	5	10
	官有		236	32	16	5	10
	民有		10	2	1		

地震対策用消防水利施設整備状況（静岡市）

整備登録	計	耐震性貯水槽			飲料水兼用耐震性貯水槽		さく井式防火用井戸
		100㎥型	60㎥型	40㎥型	100㎥型	60㎥型	
昭和51年	5	1		4			
昭和52年	98	41		57			30
昭和53年	72	34		38			33
昭和54年	67	22		45			17
昭和55年	36	7		29			19
昭和56年	28	8		20			18
昭和57年	27	6		21			19
昭和58年	22	3	3	15	1		21
昭和59年	19		5	14			22
昭和60年	16		6	8	2		11
昭和61年	9		4	5			13
昭和62年	13	1	4	8			13
昭和63年	28		3	24	1		11
平成元年	27		5	22			12
平成２年	17		3	14			13
平成３年	24			21	3		11
平成４年	18		4	13	1		8
平成５年	22		2	18	2		10
平成６年	13	1		11		1	6
平成７年	14		1	12	1		3
平成８年	17	1		10	5	1	1
平成９年	19	1		12	6		3
平成10年	14	1		9	3	1	5
平成11年	10	1		8	1		4
平成12年	8	1	1	5	1		4
平成13年	10	2		7	1		
平成14年	9	2		6	1		8
平成15年	10	2		7	1		1
平成16年	14	1	1	12			4
平成17年	3			3			2
平成18年	3			3			
平成19年	12			11	1		1
平成20年	7	1		5	1		
平成21年	5	1		4			1
平成22年	4			4			1
平成23年	3			3			2
平成24年	4			4			3
平成25年	9			9			2
平成26年	30	8		22			1
平成27年	15			15			1
平成28年	3			3			1
平成29年	7			7			
平成30年	4	2		2			
令和元年	1			1			
令和２年	1	1					
令和３年							
令和４年							
不明	36	4	1	31			
総数	833	153	43	602	32	3	335